

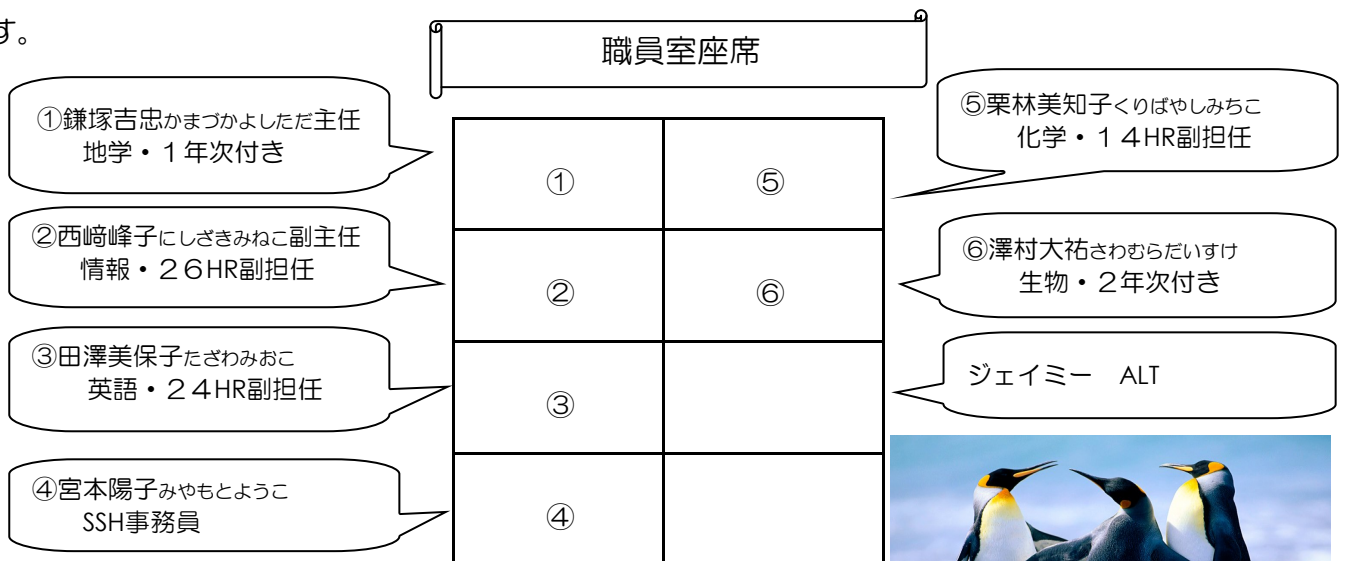


弘前南SSH通信



1 サイエンス指導部、始動します！

こんにちは、サイエンス指導部です。主にSSH業務を担当する分掌です。本校のSSH（スーパーサイエンスハイスクール）の取組は大きく分けて2つあります。1つ目は、青森県の科学資源である3ER（エネルギー資源、生態系資源、産業資源）の探究活動を通じて「科学的リテラシー」を育成すること。2つ目は、「課題研究」をメインとした研究活動を通じて「科学のスペシャリストの卵」を育成する取組です。皆さんのこれらの活動を、私たちが積極的に支援していきますので、よろしくお願いします。



2 SSH今後の活動予定

- 1年次4/20（木）5.6.7校時「探究活動講演会」講師：弘前大学教育学部理科教育教授 長南幸安先生
内容：科学的な探究活動の手法と意義
- 1年次4/27（木）6.7校時「3ER講演会」講師：エネルギー資源分野 岡部敏弘さん、
産業資源分野 奈良岡哲志さん、生態系資源分野 相馬光春さん
内容：今後の研究の指針を得られるための青森県の3分野に関する現状と課題。

3 校外科学講演会のお知らせ

- 5/11（木）15:30~17:00 弘前大学創立50周年記念会館
「サル化する人間社会」講師：京都大学第26代総長（専門は人類学・霊長類学）の山極壽一さん
- *聴講希望者 サイエンス指導部の澤村先生に、5/8（月）までに申し込んでください。（詳細は裏を参照）

弘前大学 研究・イノベーション推進機構
学術講演会 京都大学第26代総長
山極 壽一氏



演題 **「サル化する人間社会」**

山極 壽一 (やまぎわ じゅいち)
 専門：人類学・霊長類学
 1952年東京都生まれ
 京都大学理学博士

京都大学理学部卒業、同大学院理学研究科修士後期課程研究指導認定、退学、
 日本学術振興会奨励研究員、京都大学研修員、(財)日本モンキーセンター・リサーチフェ
 ロー、京都大学霊長類研究所助手を経て、京都大学大学院理学研究科助教授、邦教授、
 2014年10月1日より現職。

著書に「京大式おもろい勉強法」(2015年、朝日新聞出版)、「サル化」する人間社会」
 (2014年、集英社インターナショナル)、「猿族進化論」(2012年、東洋館出版)、
 「15歳の寺子屋 ゴリラは語る」(2012年、講談社)、「暴力はどこからきたか」(2007年、
 NHKブックス)、「ゴリラ」(2005年、東洋館出版) など多数。

日本霊長類学会会長、国際霊長類学会会長を歴任
 中央環境審議会委員、日本学術会議会員、国立大学協会副会長
 アフリカ各地でゴリラの行動や生態をもとに初期人類の生活を復元し、人類に特有な
 社会特徴の由来を探っている。

平成29年
5月11日(木)
 15:30~17:00
 弘前大学創立50周年記念会館
 みちのくホール(先着300名)
 事前申込みを受け付けます

入場無料

【申込み先】
 弘前大学 研究・イノベーション推進機構
 〒030-8585 青森県弘前市宮内1-10-1 東館
 TEL.0170-604097
 www.hiroshima-u.ac.jp

4 放送大学特別講義のお知らせ

○内容：ノーベル賞科学者の軌跡①私が感化された教育とは

益川 敏英(名古屋大学特別教授) 梶田 隆章(東京大学特別荣誉教授)

4/16(日) 20:00~

4/22(土) 21:30~

5/ 1(月) 06:45~

9/14(木) 19:00~

9/30(土) 07:30~

○内容：ノーベル賞科学者の軌跡②どう鍛えられ研究を深めたのか

益川 敏英(名古屋大学特別教授) 梶田 隆章(東京大学特別荣誉教授)

4/23(日) 20:00~

5/ 1(月) 07:30~

9/14(木) 19:45~

9/30(土) 08:15~

TVのBS238チャンネルで視聴できます。